

## Library Information

## 図書室からのお知らせ

## ■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

● 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先  
町生涯学習センター図書室  
TEL 096-234-1111(内線331)  
✉ klg110@town.kosa.lg.jp

絶望と希望を照らす成長と再生の物語  
道尾 秀介著 / 『水の柩』

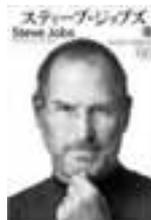
講談社  
小説

中学2年の逸夫は、文化祭をきっかけに同級生の敦子と言葉を交わすようになる。敦子には逸夫の知らない秘めた決意があり、逸夫の家族もまた、逸夫の知らない秘密を抱えていた。誰もが生きていくため、必死に嘘をついている…。大切な人たちの中で、少年には何ができるのか。少年の成長と、美しい情景描写に引き込まれる一冊です。

93歳のじいちゃんのまんが絵日記  
竹浪 正造著 / 『はげまして、はげまされて』

廣済堂出版  
娯楽教養

昭和29年の大晦日から描き始め、今では大学ノート2,300冊にもなるという93歳の正造じいちゃんのまんが絵日記。味わい深い絵に津軽弁が何とも楽しく、懐かしい日本の家族の姿・56年分が生き生きと描かれています。「家族の絆」のありがたさや、「うれしいことも、悲しいことも色々あってこそその人生なんだ!」と思わせてくれます。

未来を創ったS.ジョブズのすべて  
W.アイザックソン著 / 『スティーブ・ジョブズ』

講談社  
一般書

S.ジョブズ本人公認の決定版評伝。生い立ちからアップル創設の経緯、iPhone・iPadの誕生秘話、そして引退までを自身が明らかにした。今世紀を代表する経営者が、決して人格者ではなく、むしろ付き合いたくない人、家庭を顧みない仕事人間だったなど、ビジネス書、経営書としてだけでなく、一人の天才の生々しい生き様も興味深い一冊。

古典と創作を見事に融合した傑作  
日野 十成著 / 『かえるの平家ものがたり』

福音館書店  
児童書

ユーモアあふれる文と、繊細な筆致の絵で語るカエル版「平家物語」。「げんじぬま」に住むカエルのサムライが、平家ネコに傷をつけられた。「合戦だ!」と、沼のサムライが集まって…。まるで絵巻物のように絵は美しく、表情たっぷり。文も、まるで語りのようにリズムカルで楽しく、初めて触れる「平家物語」としてもおすすめです。

## 町生涯学習センター図書室のご利用について

■ 開館時間 午前9時～午後5時 ■ 休館日 毎週火曜日、年末年始 ■ 貸出冊数・期間 1人3冊まで、8日間

**私**がおすすめしたい本は、『犬たちがくれた音』です。この本は、耳の不自由な方のお手伝いをする聴導犬を中心にした内容です。

聴導犬は日本ではまだ数が少なく、十数頭ほどしかないそうです。そんな中で、聴導犬のことを知ってほしいと活動している人たちがいます。その一人が、大澤裕子です。この方はソーシャライザーを目指していて、立派な聴導犬を育てるために日々頑張っている過程

## 今月の案内人



渡辺 鈴香さん  
〔中横田区〕

を、さまざまな形でえがかれています。ちゃんと訓練をした犬を、耳の不自由な方が本当に安心して日常的生活がおくれる

## ～ My Favorite Story ～

## 私のおすすめ図書

## 『犬たちがくれた音』(高橋うらら著)

日本では歴史が浅く、まだまだ知られていない聴導犬が1頭でも多く誕生してほしい。そう願って活動している人たちが、子犬を愛情たっぷりに育て、笑顔で送り出す。

ようにと努力しています。

このように犬を大切に育ててくれる人もいますが、簡単な理由で、物を捨てるように犬を手放している人もたくさんいるようです。

聴導犬の仕事は、本当に大変です。みなさんも、興味がわきましたか? 聴導犬の仕事を、しっかり知ってほしいと思います。聴導犬になるまでには、どれだけ大変な訓練をしていくのでしょうか? このような聴導犬を、愛して育ててくれる人たちが増えることを願っています。

本当に読んでよかったと思える一冊です。この本を、ぜひ手にとって読んでみてください。

## ● あなたの「おすすめ図書」をご紹介しますませんか?

町生涯学習センター図書室

TEL 096-234-1111(内線331)

✉ klg110@town.kosa.lg.jp

## Public Hall

### 町公民館からのお知らせと話題

#### ▶町公民館からのご案内

#### 町民大学「植木市見学」

- 開催日程 1月26日(木)
- ・出発 午前9時30分
- ・到着 午後3時
- 集合場所 町生涯学習センター
- 会場 県農業公園
- 参加費 無料(昼食は各自負担)
- 定員 一般参加者・10人程度
- 申込開始日 1月10日(火)

#### 「新春たこあげ大会」

- 開催日時 1月21日(土)午前10時
- 会場 中甲橋グリーンパーク
- ※各自で、たこをお持ちください。
- ※雨天の場合は中止となります。

- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先  
町教育委員会公民館事務局  
☎096-234-1111(内線321)  
✉klg110@town.kosa.lg.jp

#### ◀郷土の歴史を訪ねて 山都町の史跡を見学

12月7日(水)、町公民館主催講座「郷土の歴史を訪ねて」(第3回)は、山都町の史跡を訪ねて学習しました。講師を山都町教育委員会から招いて受講し、参加者27人最初に、中世の阿蘇大宮司



▲男成神社(山都町)の境内を見学する受講生たち

氏が代々元服を執り行っていた男成神社を訪問。次に、農業用地面積に応じて水量が流れるように造られた、全国で

も数少ない農業用水路の円形分水を見学し、水路の仕組みについて説明を受けました。

また、南北朝時代の阿蘇大宮司氏の居城と考えられ、その後、小西行長や加藤清正によって改修された矢部城(愛藤寺城)を見学し、緑川を交通・流通の要地として築城された山城の役割について学習。通潤橋や五老ヶ滝も訪れ、当時の人々の事業の偉大さを目の当たりにしました。

#### ◀公民館出前講座 地震などの災害対策法

12月17日(土)浅井公民館で、出前講座「災害と交通安全について」を開催しました。浅井区(牛島敏治区長85世代)の高齢者32人が参加。講師に、町くらし安全推進室の古荘重之室長を迎えて受講。

東日本大震災をはじめとして、全国で地震が発生していることを踏まえて、「本町にも布田川・日奈久断層が通



▲浅井公民館での講座で災害対策について話す古荘室長

ているので、いつ地震が発生するかわかりません。緑川の水害が発生する可能性もあります。防災行政無線で避難を呼び掛けられたら、すぐに避難してください」と説明。また、交通安全対策や悪質商法への予防策などについても説明があり、参加者は熱心に話を聞きました。

## Human Rights

### 人権 ～心豊かに暮らすために～

#### 人権について考える

私たちは、この世に生を受け、みんな幸せに生きたいという願いを抱えています。

しかし、この願いにもかかわらず、私たちの周りには、同和問題をはじめ、高齢者への虐待、男女間の暴力行為、ハンセン病にかかわる人権侵害など、さまざまな人権侵害など、さまざまな人権問題が発生しています。

特に、わが国固有の人権問題と言われる同和問題は、単に同和地区と言われる地域に生まれ育ったというだけで、不当に差別されたり、社会的な不利益

を受けるなど、憲法で保障された基本的人権が侵害されるという極めて重大な社会問題です。特に結婚や就職時においては、戸籍などの不正取得や身元調査、就職採用時の違反事例などが引き続き起こっています。

また、近年においては、インターネットなどを利用した誹謗(ひぼう)中傷や差別的な書き込みが行われたり、さらには電子版の「部落地名総監」が発見されたりするなど、同和問題の根深さを感じさせる事件が発生しています。

このような問題が起こる背景には、今もなお、同和問題にかかわる偏見や

差別意識が人々の心に根強く存在していることがあげられます。

同和問題をはじめとする、さまざまな人権問題の根本的な解決を図るためには、私たち一人ひとりが自らの課題として考え、理解し、行動していくことが何よりも大切です。

～「人権研修テキストⅣ」より

- 人権に関するお問い合わせ先  
町教育委員会社会教育課  
☎096-234-1111(内線323)  
✉klg110@town.kosa.lg.jp